

科目名称	単位認定留学Ⅲ（6ヶ月）					ビジネス・キャリア（ ） オフィス情報（ ）	
英文科目名称	MKJC-EC Study Abroad Ⅲ（6 months）					グローバル・コミュニケーション（○） 医療事務・医療秘書（ ）	
科目コード	590091	授業形態	演習	単位数	1		
教員氏名	水島 孝司		年次配当	1年次後期～2年次前期		ホテル・観光（ ） 大学編入（ ）	
実務経験教員担当	有 ・ 無		アクティブラーニング			有 ・ 無	
授 業 概 要 及 び 授 業 方 法	1年次後期に6か月間、渡米して、エドモンズ・カレッジ(EC)での単位認定留学に参加する学生向けの科目である。学生は留学中および帰国後に、「授業計画」に示す3種類のレポートを書く。教員はレポートの内容を見て、勉学面や生活面の助言等を行う。また、学生は帰国後に、留学体験を口頭発表し、それに対するコメントや質問などを踏まえて、留学体験を深化させたり、自己や自文化を客観視できるようになることを目指す。						
関 連 す る 科 目	単位認定留学Ⅰ					卒業認定(学習成果)との関連	①, ②, ③, ④
授 業 計 画	1. 隔週レポート 『2022年度南九州短期大学単位認定留学ガイドブック』で指定された項目につき、隔週でレポートを書いて、担当教員宛にメールで提出する（短大留学委員会宛にもメールをCCで送る）。使用言語は日本語、英語のどちらでもよいが、できるだけ英語で書く。隔週レポートは留学期間中に10本書く。 2. 学期末レポート ECの秋学期、冬学期終了後に、各学期を振り返ってレポートを書き、担当教員宛にメールで提出する（短大留学委員会宛にもメールをCCで送る）。使用言語は英語とする。 3. 帰国後総まとめレポート 帰国後に、6か月間の留学生生活を振り返ってレポートを書き、担当教員にハードコピーで提出する。使用言語は日本語とする。 4. 帰国後の留学体験報告 上記1～3のレポートに書いた内容も生かしながら、帰国後に留学体験（留学の目的・目標の達成度合い、今後の課題を中心に）を日本語で発表する。報告会は、短大の一般学生と教職員に公開して行う予定である。						
授 業 時 間 外 の 学 習	・ECのホームページにある“Campus Events”を読む。 ・外務省「海外安全ホームページ」、および在シアトル日本国総領事館ホームページを閲覧する。 ・『2022年度南九州短期大学単位認定留学ガイドブック』を読む。 （学習に係る標準時間は週約1時間）						
授 業 の 到 達 目 標	・留学中の学習および生活の状況を定期的に文字にして、自分の留学の目的・目標の達成状況の確認等に役立てることができる。 ・留学終了後に留学生生活を総括し、短大2年次の目標設定に活かすことができる。						
課 題 に 対 す る フ ィ ー ド バ ッ ク	3種類のレポートに対して、コメントする。					評価方法・基準	隔週レポート(40点)、学期末レポート(20点)、帰国後総まとめレポート(20点)、留学体験報告(20点)
テ キ ス ト	『2022年度南九州短期大学単位認定留学ガイドブック』（受講者には無料で配布）						
参 考 書	随時、授業で紹介する。						
備 考							